令和８年 11 月１日　　第 176 号

なんぽろ議会だより

第３回定例会

令和７年度各会計・病院事業・下水道事業決算

歳入 104 億 3,064 万円、歳出 102 億 5,746 万６千円

秋の大収穫祭の様子

第３回定例会

第３回定例会は９月７日に開会し、令和７年度各会計・病院事業会計・下水道事業会計決算認定を決算審査特別委員会に審査付託しました。町健全化判断比率等の報告、令和８年度補正予算など20議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・採択し閉会しました。

一般質問は、４ページから６ページに掲載しています。

定例会の様子はＹｏｕＴｕｂｅで公表しています。

令和７年度決算認定

●一般会計・３特別会計・病院事業会計、下水道事業会計

決算審査特別委員会を設置して審議した結果、本会議において各会計とも原案のとおり認定しました。



令和８年度補正予算

●一般会計補正予算（第２号）

【歳入】各事業に係る国庫支出金、道支出金の追加、普通交付税並びに令和７年度繰越金確定による追加

【歳出】令和８年熊本地震災害義援金、財政調整基金積立金、自立支援給付費過年度返還金、麦類生産技術向上事業補助金、商工会ふれあい商品券事業補助金及び南幌温泉井戸改修工事の追加

【補正額】２億１，７１８万７千円追加

《質疑》

○議員　夕張太集落センターの町有地確定測量業務とあるが、売却の申込状況と売却はどのような業種の方か。

○総務課長　既に募集を終え、８月28日に入札を執行しました。

町内で飲食店を行われている方が落札しました。

○議員　町有地確定測量で３２０万円かかるが、売却価格は。

○副町長　２６０万円で落札されました。町有地確定測量の経費は、面積の確定後、落札者と町がそれぞれ負担し精算します。

●国民健康保険特別会計補正予算（第１号）

【歳入】国庫支出金、基金繰入金の減額、令和７年度繰越金確定による追加

【歳出】事業費の確定による減額、基金積立金、過年度分保険税還付金の追加

【補正額】２，９８７万円追加

●介護保険特別会計補正予算（第２号）

【歳入】過年度分国庫負担金、令和７年度繰越金確定による追加、基金繰入金の減額

【歳出】国庫支出金等精算金の追加

【補正額】６７０万４千円追加

●後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）

【歳入】令和７年度繰越金確定による追加

【歳出】後期高齢者医療広域連合納付金の追加

【補正額】１１８万円追加



夕張太集落センター

条例制定等

●町税条例（改正）

●南幌町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（改正）

●南幌町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（改正）

●南幌町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例（改正）

その他

●字の区域の廃止

●南幌町健全化判断比率及び南幌町資金不足比率の報告

●（株）南幌振興公社経営状況報告

意見書

●国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
・提出者　石川　康弘議員

●米国産生馬鈴しょの輸入解禁反対等を求める意見書
・提出者　石川　康弘議員

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元、30人以下学級など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書
・提出者　熊木　惠子議員

●「これからの高校づくりに関する指針」（改定版）を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書
・提出者　熊木　惠子議員

●急騰する奨学金の金利に対する負担軽減を求める意見書
・提出者　熊木　惠子議員

賛否の公表

●全ての議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

臨時会 第3回 7月28日

第3回臨時会は、工事請負契約が提案され、原案のとおり可決しました。

契約関係

●工事請負契約
・親水公園施設改修工事
契約金額　7，480万円
契約先　株式会社南幌土建

賛否の公表

●全ての議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

臨時会 第4回 10月5日

第4回臨時会は、補正予算、工事請負契約、教育委員会委員の任命、教育長の任命等が提案され、原案のとおり可決しました。



親水公園

令和8年度補正予算（第3号）

●一般会計補正予算（第3号）
【歳入】ふるさと応援寄附金及び事業にかかる道補助金の追加
【歳出】スマート農業包括的転換加速化総合対策事業補助金の追加
【補正額】4，959万1千円追加

契約関係

●工事請負契約
・南幌温泉2号井埋没除去工事
契約金額　5，335万円
契約先　アーストラストエンジニアリング株式会社

人事案件

●教育委員会委員の任命
伊藤（いとう）　憲二（けんじ）さん（北町）

●教育長の任命
西田（にしだ）　篤人（あつひと）さん（6区）

その他

●財産の取得
・情報系システム
・契約金額　2，475万円

賛否の公表

●全ての議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

第３回定例会
一般質問に５名が登壇

議員本人が要約して掲載しています
ＱＲコードから録画映像をご覧いただけます

Q 持続可能かつ安定的な財政運営の考えは



家塚雅人（いえづかまさひと） 議員

家塚議員
南幌町がこれからも「住み続けたい町」であり続けるためには、厳しい財政状況を直視しつつ、将来を見据えた行財政運営が不可欠です。現在策定中の第７期総合計画の各施策を実現するため、持続可能かつ安定的な財政運営ついての考えは。
本町の財政規模における財政調整基金残高の規模は、どの程度が適正と考えるか。

A 適正な財政健全化指標を維持していきます

町　長
総合計画における施策を着実に推進するためには、限られた財源を効果的・効率的に活用し、健全な財政基盤を維持することが必要と考えます。
そのためには、中期財政計画の策定など、中長期的な視点から将来的な財政リスクを把握するとともに、住民ニーズや時代の変化に応じた事業の見直しを徹底し、適正な財政健全化指標を維持していく必要があります。
本町における財政調整基金残高は、標準財政規模の30％を目標規模と考えています。

議員のひとりごと
未来ある子どもたちに、負担の少ない行政運営を。

Q 町内における道路インフラの整備は



星　真希（ほし　まき） 議員

星議員
本町では日々利用する生活道路の老朽化が目立つようになっています。安全性にも影響があることを踏まえ、第７期総合計画に舗装道路の維持・改修を位置づけ、有利な財源を活用して町道整備を進めるべきと考えます。
団地内の歩道においても老朽化の状況を点検し、日常生活での安全性や利用状況、災害時の避難など、優先順位を定め、計画的に整備を進めるべきと考えますが、町長の考えは。

A 限られた財源の中で計画的に実施していきます

町　長
道路の利用状況や劣化の程度などを、総合的に勘案し、優先順位を定めながら、維持・改修をしていくことが重要で、第７期総合計画に舗装道路の維持・改修を位置づけ、限られた財源の中で計画的に実施していきます。
歩行者の安全確保のため歩道の維持・改修は適時行う必要があり、歩道の必要箇所のリスト化を行い、時間は要しますが、計画的な実施に努めます。

議員のひとりごと
安全な道路・歩道の整備を着実に進めてほしい。

Q 命をつなぐ防災対策の実現を

A 専門的なケアの支援体制を検討します



西股（にしまた）裕司（ひろし） 議員

西股議員
被災後の避難生活での間接的な原因による災害関連死が大きな課題となっています。今後、改善すべき取組について伺います。



防災訓練の様子

町長
災害関連死は、災害発生時において助かった命を守るという観点から、極めて重要な課題であると認識しています。
災害時における支援体制は、町職員だけでの対応は困難です。町内福祉施設や医療機関などと情報共有し連携を密にするとともに、ボランティア団体など外部機関による人的支援により、物資配給や健康管理など専門的ケアの支援体制について、引き続き検討します。

議員のひとりごと
災害関連死ゼロを目指した防災体制を。

Q 小中学校体育館への空調設備の設置は

A 近年中の設置に向け協議を進めています



熊木（くまき）恵子（けいこ） 議員

熊木議員
本町の小中学校の校舎では、児童生徒が学ぶ教室等へのエアコンが設置され、道内他市町村と比較しても早くに快適な学習環境が整備されています。
しかし、体育館には空調設備が設置されておらず、安心して様々な活動ができるよう熱中症対策の観点から環境整備を図る必要があると思います。
災害発生時の避難所となっている体育館への空調設備の設置が必要と考えますが、教育長の考えは。

教育長
現在、小中学校では、暑さ指数等を踏まえ、熱中症の危険性が高い場合は、体育授業や部活動等の活動制限、活動内容の変更など、児童生徒の安全確保を最優先に対応しています。
教育環境の改善と避難所機能の向上対策として、近年中の設置に向けて、現在、協議を進めています。



改善センター多目的ホールに設置されたエアコン

議員のひとりごと
早期の設置を望みます。

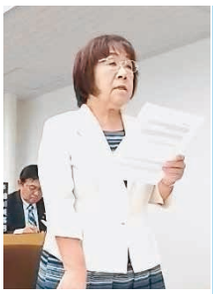
町政を知る良い機会
議会を傍聴しませんか！
第４回定例会は
12月開催です

議会懇談会　受付中

町内の５名以上の小グループや各種団体等と地域の課題や議会活動、町政に対する意見等を議員が直接伺う「議会懇談会」を行っています。
ぜひ、お申込みください。
【お問合せ】議会事務局　☎398-7250

Q アピアランスケア用品購入費用の助成は

A 第7期総合計画で検討します



佐藤妙子（さとうたえこ） 議員

佐藤議員　アピアランスケアは、がん治療による見た目の変化を、医学的・整容的・心理社会的支援を用いて外見の変化を補完し、がん患者の苦痛を和らげる取り組みです。

　国においては「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す」としており、近年では、助成制度を導入する市町村が増加しています。

　本町でも、ウィッグや胸部補整具の購入費助成の考えは。

町長　補整具の購入費用を助成し、経済的負担を軽減することで、治療と向き合いながら、社会参加の促進や療養生活の質の維持向上が図られ、心のケアにもつながると考えることから、現在策定を進めている第7期総合計画で検討します。



議員　病気になっても安心できる支援が大切ですね。

決算審査特別委員会

第3回議会定例会で付託され、一般会計他6会計決算が審議され、賛成全員により「可決すべきもの」と決定し、本会議で報告しました。委員会での質疑は、全42問でその一部を抜粋して掲載しています。

総務費

【電算機器管理運営】

●委員　スマートフォン教室の実施回数、参加者の感想は。

○まちづくり課　3日間で各3時間、延べ15名の参加で好評でした。事業費の8割が特別交付税措置されています。

【移住体験事業】

●委員　稼働率はどの程度か。

○まちづくり課　令和7年度の稼働率は26％、今後は冬場の稼働率を伸ばしたいと考えています。



移住体験住宅

●委員　空き家空き地バンクの契約などは増えているのか。

○まちづくり課　土地契約は3件、住宅契約は10件。今後は町内に不動産業者が出来たことで、町と業者の役割分担を考えています。

【生活路線等交通対策事業】

●委員　オンデマンド交通運行システムの情報収集とキャッシュレス決済の検討状況は。

○まちづくり課　近年オンデマンド交通が全国的に増えており、他の自治体システムの情報収集は行っています。運賃支払い方法のアンケート結果、現状が良いが96％でした。

【企業誘致推進事業】

●委員　令和7年度の販売戦略と評価は。

○まちづくり課　トップセールによる企業訪問やダイレクトメール、アンケート調査の実施を行いました。令和7年度は内定に至っていない状況で

あり、引き続きアクセスの良さなどをPRしていきます。

【防災対策事業】

●委員　令和7年度は避難所運営ゲームを行ったが、どのような課題があったか。

○総務課　町民や職員は災害がおきて避難所設営を経験した方が少ないところが課題です。今後は、よりリアリティがある避難訓練を考えています。

民生費

【地域生活支援事業】

●委員　扶助費の予算は昨年より増加していたが、決算で昨年と同水準であった要因は。

○保健福祉課　予算不足を生じないよう補正予算で追加しましたが、自立支援事業でサービス利用が見込みより少なかったことから、不用額が発生しました。

【保育所等運営補助事業】

●委員　新しい認定こども園が開設され待機児童は解消されるのか。

○保健福祉課　現在建築中の認定こども園は、本年11月30日に工事が完成し待機児童が解消されると見込んでいます。

衛生費

【母子保健事業】

●委員　乳幼児健診などにおいて、支援が必要な子や親などに対する町からのアウトリーチは。

○保健福祉課　母子手帳発行時や妊娠中の面談機会を通じて、専門職の声を聞きながらサポートしています。

農林水産業費

【有害鳥獣対策事業】

●委員　キツネ、アライグマの捕獲で罠の改良の必要性は。鳥獣被害対策実施隊員の報酬の引き上げ、狩猟免許の応募状況は。

○産業振興課　現時点では、猟友会から改良の要望はありません。猟友会の増員は募集を図り報酬は猟友会と協議の場を設けています。隊員の応募状況は、近年1名程度で推移しています。

【地産地消活動推進事業】

●委員　朝市に出展する生産者が減ってきているのでは。

○産業振興課　一時期減少しましたが、若手農業者や飲食店にも声をかけ、出店者数、来場者数も増加傾向にあると認識しています。



朝市の様子

商工費

【地域おこし協力隊設置事業】

●委員　隊員から活動の相談はあるのか。観光や物産はふるさと納税にも関係するので、隊員を増やす考えは。

○産業振興課　特に相談は受けていません。地域おこし協力隊はできれば増やしたいと考えています。人を呼び込むという部分に特化していければと考えています。

土木費

【公営住宅管理事業】

●委員　公営住宅の空き状況と部屋は入居できる状況なのか。栄町団地で給湯ボイラーを設置した部屋と今後の計画は。ボイラー設置の希望者は。

○都市整備課　栄町に6戸空き、改修済み4戸を近々募集。浴室改修していない2戸の空き部屋がある。ボイラー設置の希望者はなく、栄町のケースは補助金の該当はありません。

【公園施設管理事業】

●委員　中央公園のすべり台付近に安全対策が必要では。

○都市整備課　事故の報告はありません。今後も状況を確認し危険な場合は、対策を検討します。



中央公園すべり台

教育費

【子ども体力向上事業】

●委員　部活動地域移行にあたって関係者の協議が完了したのか。移動手段の責任や指導者への報酬など、学校や少年団との情報共有は。

○生涯学習課　地域部活動地域移行連携協議会は、一定の役割を終え閉会しました。課題は指導者不足、移動手段、指導者の報酬などは、今後も

課題となります。少年団本部と情報を共有していきます。

●委員　プール教室の今後の取組は。指導者の確保は。

○生涯学習課　小学生向けの申込数は大きく上回っていますが、定員15名という仕組みは変えていません。今後の児童数の増加を見据えて、受講する機会を増やすよう検討したいと思います。指定管理者の自主事業を見据え、指導者の確保に努めます。

【英語検定料助成事業】

●委員　参加人数が課題だと思うが、英語検定の実績の評価は。より多くの人が英検を受ける機会をつくるなどの考えは。

○生涯学習課　令和7年度は24名で、受験日数が減ったことに要因があり昨年度から16名減少しました。学力テストでも英語は全道平均を超えている。助成制度を周知して受験率向上に努めます。

【スポーツセンター等管理事業】

●委員　令和7年度から指定管理を導入しているが、利用増減の理由や、令和7年度の評価と課題は。

○生涯学習課　スポーツセンターは、高校生以下の活動が増え、プールの利用者は個人利用者が減少しました。指定管理者に移行してから受付や施設管理など大きな問題は起きていません。



スポーツセンター

【国際留学プログラム事業】

●委員　一人当たりの補助金額が大きく、参加は8名で、費用対効果はどのように考えるか。

○生涯学習課　一人当たり約80万円、1割は保護者負担です。親元を離れて考える力がつくなど、教育的効果が非常に大きいと考えています。児童も増えていくので、どのように発展させるのか考えたいと思います。

【公設学習塾事業】

●委員　公設学習塾は7年度で終えているが、事業自体どうだったのか。

○生涯学習課　個別の理解度への対応、運営コストが高いなどの課題があり、令和8年度からＡＩを活用した教育ということで、タブレットを持ち帰り学習しています。

歳入

【町税収納】

●委員　個人町民税、法人町民税、固定資産税の徴収率が昨年度より下がっているが、目標は。

○税務課　99・5％を目標としています。納税者数も増えています。

【施設使用料】

●委員　町外の利用料金が安い。町内と町外の差をもう少しつけてもいいのでは。

○総務課　指定管理者が管理している施設の利用料は基本協定の見直し時期に検討しています。財務係が管理している施設の使用料は、町外は2倍の使用料をいただいています。現行の考え方から変更する予定はありません。

病院事業

●委員　町民への健康講座等、病院の将来像など町民への情報提供は。

○町立病院　常勤医師4名体制が確立され、病院機能の強化を進めている中で、時間的な制約はありますが、医師による健康講座は有意義と考えていますので具体的な要望があれば、検討したいと考えています。

　情報発信は、広報10月号に特集記事を掲載するほか、あいくる事業の参加者へのチラシ配布などに取り組んでいきます。

下水道事業

●委員　収益的収支の不足は同程度で推移していくと考えているのか。今後のインフラ更新の考え、下水道料金の見込みは。

○都市整備課　汚水処理原価は他自治体よりも比較的低いコストで処理されている。今後数年は人口増により基準内繰入の範囲内で推移してく見込。将来管路等の改築計画次第では、料金改定の検討を含め、持続可能な下水道事業経営を行わなければならないと考えています。



晩翠中継ポンプ場

委員会所管事務調査の活動状況報告

総務常任委員会

開催日　8月7日、10月1日

○カフェサロン寿で参加者と懇談
○議場見学会実施後の評価
○道内政務調査における質問の整理
○カフェサロン桜で参加者と懇談



カフェサロン桜の様子

議会運営委員会

開催日　7月28日、9月11日

○議員研修会
○評価提言者会議の協議



議員研修会の様子

議会広報特別委員会

開催日　9月11日、10月6日

○議会報告懇談会の開催
○ホームページの公開年限
○インターネット意見等の回答
○質問書の回答

町ホームページ「議会委員会関係会議結果（概要）」に詳細を掲載しています。

こちらのQRコードからご覧になれます。

産業経済常任委員会

開催日　8月25日

○農作物作況調査に同行



農作物作況調査の様子

まちづくり特別委員会

開催日　7月14日、9月28日、10月13日

○南幌町議会タブレット端末貸与及び運用規程
○決算審査特別委員会の審議方法
○議会報告懇談会の開催
○ホームページの公開年限
○最終報告書作成スケジュール
○質問書の取り扱い
○特別職報酬等審議会議員報酬改正案の答申
○町内現地視察の協議
○質問書の回答

特別職報酬等審議会で審議された、議員報酬改正案の答申は、議会から町へ依頼した諮問内容のとおり、審議会から町へ答申がありました。

なお、下記のとおり、2つの附帯意見がありましたので、抜粋して掲載します。

①今後も立候補の状況や社会情勢、空知管内町等の動向と、報酬算出の根拠とした議会活動量及び議員活動量の考え方を継続することを前提として、任期ごとに検証していただきたい。

②政務活動費を、町政課題の把握や政策立案するため、より能動的に活用することを願う。

議員としゃべり場を開催しました

場所：ふるさと物産館ビューロー

8月19日（水）午後6時～午後8時
担当：石川議員、高橋議員、西股副議長

・上水道の水源である千歳川流域のＰＦＡＳの行方が心配
・南幌町の農業について　など

令和8年度　議員としゃべり場スケジュール

開催日	担当議員	時間
１０月２１日（水）	星　議員・熊木議員	午後１時から午後３時
１２月１６日（水）	佐藤議員・加藤議員	午後１時から午後３時

開催日、担当議員、時間は表のとおりですので、たくさんのご参加をお待ちしております。都合により担当議員が変更となる場合がありますのでご了承ください。

議会報告懇談会を開催します

Check ～議会報告懇談会～
ぜひお越しください！

日頃の議会活動を報告し、町民皆さんと懇談会の機会を設け、今後の議会活動に反映していくことを目的に議員による議会報告懇談会を開催します。

●日　時：令和８年11月29日（日）
第１部：午後２時から
第２部：午後６時から

●場　所：保健福祉総合センターあいくる
（１階あいくるホール）

●内　容：各委員会からの活動報告、議員定数・議員報酬など

●お問合せ：議会事務局（☎３９８－７２５０）

町民の皆さまの多数のご参加をお待ちしています。



２月に開催した議会報告懇談会の様子

北海道町村議会議長会広報研修会

8月18日　場所：ホテルポールスター札幌　出席議員：５名
「議会の『見える化』＆住民との「信頼関係」議会広報の基本と編集」
講師：議会広報サポーター　芳野　政明　氏

研修では、単に決定事項を伝える「報告型」から、住民の参画や意見反映を促す「住民自治推進型」への転換が必要であると大きく取り上げられました。議会広報は審議過程の公開や行政監視といった独自の役割を持ち、住民と議会を結ぶ大切な架け橋です。

研修を通じ、住民の皆さんに寄り添った情報発信の重要性を再認識しました。今後はさらなる「見える化」を進め、より関心を持っていただける親しみやすい議会だよりを目指してまいります。（高橋）



広報研修会の様子

両常任委員会による合同所管事務調査

総務・産業経済常任委員会は、道内先進地事例を調査するため、10月８・９日、十勝管内幕別町と音更町において視察研修を実施しましたので概要を報告します。

空き店舗・空き施設再生事業等の取組

幕別町（10月8日）

①調査事項

令和５年に高齢化が進みシャッター街化した中心市街地の賑わいを取り戻すため、商店街活性化店舗開店等支援事業補助金を創設し店舗等の改修費補助として上限３００万円、最大１年間の家賃半額補助を行っています。

空き施設利用サポートセンター「幕練」を開設、一級建築士の資格を持つ地域おこし協力隊員を常駐させ、起業や移住に関する相談支援も行っており、令和５年度以降20件以上の店舗や施設が開業、相談件数も累計１５０件を超えるなど空き施設の再生が進んでいます。

②所感

全国的に注目されている幕別町の空き店舗・空き施設再生事業の大きな特徴は起業や移住希望者への配慮が行き届いていることで、町では役場庁舎内での相談では希望者の本音がでないと考えサポートセンターを庁舎外に開設しています。空き施設利用に向けて資金の悩みや改修に伴う様々な悩みを相談から施工時までサポートされています。

相談者は高額になりがちな改修費など多くの不安を抱えていますが、１級建築士の資格を持つ相談員が業者との交渉もサポートしています。開業後は商工会が経営面でサポートするなど住民の熱量も高く、移住希望者との交流、地域にどんなお店が欲しいかなど、行政と地域住民、商工会がそれぞれの役割を果たし空き施設を地域資源へと変えています。（湯本）



幕別町での視察の様子

音更町ＤＸ推進方針の概要と推進体制

音更町（10月9日）

①調査事項

多様化する町民ニーズに合わせて行政サービスを提供し続けていくためには、デジタル技術の活用による課題解決が不可欠であり、デジタル化は行政コストと捉えるのではなく、未来への投資としています。

先進的なデジタル化の取組として、電子図書館は、時間や場所を問わず読書ができる環境を提供し、町民の利便性向上や読書機会の拡大につながるものです。また、公共施設の電子予約サービスは、予約手続きの簡素化や利用者の負担軽減、施設管理業務の効率化などの効果が期待できます。

②所感

これらのサービスは、町民サービスの向上に大きく寄与する一方、導入・運用コストが比較的低く抑えられている点も大変参考になりました。

一方で電子図書館の利用状況を見ると、小学生には一定の利用効果が認められるものの、高校生や高齢者への普及には課題があるように感じました。今後は、対象となる世代に応じた周知や利用支援を充実させ、幅広い町民がサービスの恩恵を受けられる環境づくりが重要とされています。

ＤＸは単なる業務のデジタル化ではなく、町民の利便性向上を第一に考え、費用対効果を意識しながら推進することが重要であると再認識しました。（高橋）



音更町での視察の様子

議員のすすめ～南幌町議会次世代育成研修～の開催

本町議会は、令和９年４月をもって任期満了となるため、新たな町議会議員候補者を育成することや、将来に向けて意欲ある議員のなり手を育成することを目的に、現役町議会議員が講師を務め研修会を開催します。

第２回は、８月 29 日（土）午後３時から開催し、２名の参加がありました。当日は議員が講師となり、体験談や活動実績の紹介、ディスカッションを行いました。

次回が最後の開催となりますので、ぜひご参加ください。

開催日時　第３回 11 月 28 日 (土)　午後３時から（１時間 30 分程度）

場　　所　役場３階　各種委員会室

対　　象　18 歳以上の南幌町にお住まいの方で本町議会議員を目指している方、または関心のある方（個人や団体・グループに所属されている方）

内　　容　議会議員の活動、役割、選挙の立候補など町議会議員になるために必要な研修をします。

【第３回 11 月 28 日（土）本町議会議員立候補の準備】

申込方法　上記ＱＲコードから必要事項をご入力いただくか、お電話で議会事務局までお申込みください。

申込期日　第３回 11 月 18 日（水）　　議会事務局（☎ 398 － 7250）

第１回評価提言者会議

10 月 13 日に本年度１回目となる評価提言者会議を開催しました。令和７年度の活動評価と議員定数、議員報酬について意見交換を行いました。



なんぽろ議会だより
令和８年 11 月１日　第 176 号
〒 069-0292
空知郡南幌町栄町３丁目２番１号
TEL　011-398-7250
発行／南幌町議会
編集／議会広報特別委員会
委員長　細川美喜男
副委員長　佐藤妙子
委　員　湯本要・星真希
高橋修平・家塚雅人
印刷／山東印刷（株）

編集後記

深まる秋の訪れとともに今年もあと残り２か月余りとなりました。

今年の北海道は比較的穏やかな気候でしたが、千葉方面などでは豪雨や水害、土砂災害など、大変な被害をもたらしました。心よりお見舞い申し上げます。近年の異常気象は予想をはるかに超えた災害を引き起こしています。平時からの防災に対する心がけが大切です。

さて、本年度は全国から多くの議会視察を受け入れし、さらなる町の知名度アップにつながったのではないでしょうか。

私たちの任期も約５か月となりました。議会だよりを通して一人でも多くの皆様に今後も議会活動をより理解していただけるよう編集に努めてまいります。（佐藤）